

## 活動地球での衝突変成物質の研究

### Study on shocked materials on active Earth

# 三浦 保範[1]

# Yasunori Miura[1]

[1] 山口大・理・地球科学

[1] Earth Sci., Yamaguchi Univ

活動的な地球惑星の地殻変動地域での衝突物質の研究について報告する。これらの物質は、大陸の衝突孔と同じ地形と産状で保存されていないので、新たな定義が地殻変動地域が必要である。本研究では、(1) 形成年代が衝突期と火山期が区別できて、衝突期が先行する年代データがあること、(2) 衝突起源の高温生成の単純組成物質(シリカ、炭素、親鉄元素、球粒の鉄など)が衝突変形孔付近に残存していること、(3) 破碎混合岩石のバルク組成が衝突ターゲット岩と同じで火山性起源の岩石と区別できること、(4) 円形に近い地形が埋没または破壊されて残っていること、などが主な特徴である。日本では、高松 MKT クレ - ターはこれらの条件をほぼ満足している。御岳の衝突性物質と奄美大島の球粒物質は一部しか満足していない。